

令和4年第8回定例教育委員会会議議事録

会議室601・602

令和4年7月20日(水)

15時30分～16時15分

出席委員

教育長

計田春樹

教育長職務代理者

今村保恵

委員

長谷川武司

委員

高橋正明

委員

田原知江

事務局

教育部長

木村敏男

次長兼教育振興課長

石原洋

学校給食課長

沖克哉

学校教育課長

山垣内理恵

生涯学習課長

平木良典

スポーツ振興課長

平田潔

文化課長

中川卓司

書記 教育振興課総務企画係長

大村寿行

書記 教育振興課主事

峰松沙那

議	題
三教委議第30号	令和3年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について（公開）
三教委議第31号	学校薬剤師の委嘱について（非公開）
三教委報第13号	県費負担教職員の任免及び懲戒その他の進退に係る内申の承認について（非公開）

計田教育長 令和4年第8回定例教育委員会会議を始める。

本日の議事録署名委員は、長谷川委員と田原委員に願います。

それでは、令和4年第7回定例教育委員会会議の議事録の朗読を簡潔に願います。

書記 (令和4年第7回定例教育委員会会議の議事録を簡潔に朗読)

計田教育長 議事録を承認してよろしいか。

(一同承認)

計田教育長 議事録の承認については、以上である。

計田教育長 それでは、議事に入る。本日の議案・報告事項のうち「三教委議第30号」を公開とし、それ以外は人事案件であり、公開になじまないため、非公開として審議したいと思う。審議の順については、次第に沿って審議したいと思うがよろしいか。

(一同承認)

計田教育長 それでは、そのように取り扱う。それでは「三教委議第30号」について、事務局から説明願う。

石原次長兼教育振興課長 8ページ「令和3年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について」説明します。提案理由としては、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会へ提出するとともに公表する必要があるため、この案を提出するものです。10ページに記載している地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条が根拠となっています。点検評価を行った事業は、11ページの点検及び評価の対象にありますように、三原市教育委員会の活動状況のほか、三原市教育振興基本計画に掲載する主要事業のうち6事業について、その事業の目的、取り組み等の状況及び成果と課題が対象になります。この点検評価を行うための会議は6月24日金曜日に開催しました。会議では、学識経験を有する3名の委員を選任し、点検評価をしていただきました。報告書の構成は、11ページに点検及び評価方法、12ページから16ページに教育委員会会議の開催状況、17ページから18ページに、条例、規則、訓令の制定状況、19ページから20ページに教育長、教育委員の研修や学校行事への参加状況、21ページに市民への情報提供の状況、22ページに事業一覧、23ページ以降にはそれぞれの事業の具体的な内容、数値目標や点検評価をしていただいた委員からの意見等を掲載しています。23ページ以降の資料には、三原市が事務事業を評価する際に使用する行政経営台帳を活用しています。説明は以上になります。

計田教育長 説明を受けたが、何か質問・意見はあるか。

長谷川委員 23ページの指導力向上事業について、個の児童生徒の学力状況の推移の結果を子どもや保護者にフィードバックできる仕組みを作ることが非常に大事ではないか。また28ページのスポーツの推進事業について、スポーツボランティアの育成で若い世代の参加者が少ないということだが、若い世代に対してPRできる何かを考えていかなければならないのではないか。

山垣内学校教育課長 ご指摘いただきましたとおり、個の成長を認めていくというのは大変重要なことだと考えております。個の状況、学年の状況、学級の状況を丁寧に見な

がら、学力向上に向けて取り組みを進めていきたいと思ひます。

平田スポーツ振興課長 今年度も情報発信を行いましたが、若い世代の方の参加が少ない結果になりました。今後とも、様々な媒体を活用し、情報発信に力を入れていきたいと思ひます。

計田教育長 そのほか、質問・意見はあるか。

(なし)

以上で本件の審議を終わり、採決に移る。「三教委議第30号」について原案どおり可決することに異議はないか。

(なし)

全員賛成と認める。よって「三教委議第30号」は原案どおり可決された。それでは、ここから非公開にて審議する。傍聴者の方は退席をお願いする。
(非公開案件審議後)

計田教育長 以上で第8回定例教育委員会会議を終了する。

16時15分 教育委員会会議終了
傍聴者1名

上記のとおり会議の顛末を記載し、その旨相違ないことを証すため、ここに署名する。

署名_____

署名_____